

子どもが意見を言ったり、参加したりできる機会を増やします！

たとえば・・・

子ども運営委員会・子ども企画委員会をつくります



- 今は札幌にあるすべての児童会館とミニ児童会館では、利用する子どもたちが会館の利用のしかたなどについて話し合う「子ども運営委員会」があります。
- 計画では児童会館以外でも、子どもが多く利用する施設などでは、できるだけこの「子ども運営委員会」をつくったり、また、市役所が何か新しい仕事をはじめるときに、「子ども企画委員会」をつくったりするなど、みなさんの意見が反映されるようにします。

子どもの意見が反映されて利用しやすい施設になればいいね。



学校のきまりごとなどについての話し合いへの子どもの参加をすすめます

例えば学校のきまりごとのように、みんなの関心の高いことからについて話し合う際に、児童会や生徒会などを通して、子どもが話し合いに参加する機会を増やしていきます。



へー なるほど



生徒会に参加している子どもの意見から

学校の決まりごとについて、先生や保護者と話し合いに参加すると、自分たちも話し合いに参加してつくったルールだから、「守ろう」という気持ちがあうまれた。

子どもの学びや体験の機会を増やします！

たとえば・・・

職業体験の機会を増やします



みなさんが保護者の働いているところを見学したり、実際に大人の仕事を体験したりすることを通して、働くことの楽しさや大変さを学ぶ機会を増やしていきます。

ふだん知らない仕事のようすを見たり、体験したりすることで、将来のことをしっかり考えることができるんだね。

